

田中電気お取引先 & イチオン商品ご紹介 『ティー・アイ・イー・ サプライ株式会社』様

11/1より新社名：東芝情報機器ビジネスサプライ(株)

300万画素の書画 カメラ一体型プロジェクター 「東芝TLP-XC3000A(J)」

※『ファクトリーニュースを見た』で、
田中電気特別価格にて販売いたします！

便利で簡単な書画カメラを使い、携帯電話のデモなど動きを見せたいプレゼンや、自社製品サンプル・部品から立体物・写真・書類もそのまま投射OKです！

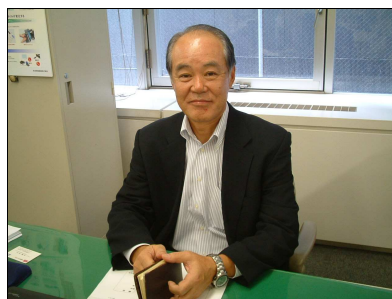


質感や動きも忠実に実現



動作もリアルタイムに

東芝情報機器のサプライ部門から独立して10年。当時はワープロを扱っていました。『デジタル機器は競争が激しい世界。家族のような社員と一丸となってこの競争に打ち勝たなければならない。』と、澤田社長。今のイチオン商品は、カメラ一体型プロジェクター。300万画素CMOSカメラ搭載、アームが自在に動くのでライブカメラ感覚で動きのある場面をリアルタイムに投射。自動車関連、食品、建築、製薬、病院、研究所、学校関係など、あらゆる業界で豊富な実績をもつ人気モデルです。



ティー・アイ・イー・サプライ(株)
澤田社長



標準価格 ¥596,400 (税込) ※参照
高輝度: 3000lm、XGA、4.0kg

小伝馬町の駅を降りてすぐのところにあるオフィスは今年の11月より、社名も新たに豊洲新オフィスへ移転するとのことです。

オフィスで使用するサプライ用品をはじめ、エコ商品・セキュリティー商品を提案・販売している東芝グループの会社です。当社もお世話になっております。



田中電気で行われた展示説明会。携帯電話の機能を説明する際など、操作の動きをスクリーンに大きく写しながら説明することができるので大変便利なことが実際見てよくわかりました。

デモ機貸出・訪問デモも無料で受付中です
お問い合わせは、田中電気 矢島まで
フリーダイヤル 0120-118-772

何でもお気軽にお問い合わせください

(記事に関する事や、田中電気へのご質問・その他ご相談など)

0120-118-772 または afc@tanaka-denki.co.jp まで

秋葉原ファクトリーは田中電気のお客様のための窓口です

田中電気の社員紹介『今月のこの人』

主に新聞社様がおお客様です。記者の方が取材した原稿を速やかに編集出来るようにする「記者端末」と呼ばれるパソコンなどを扱っています。今までに納品した数は1,000台以上。



情報システム本部 第二営業部
和木 清 さん

こまごまとしたお客様の手間を最小限に抑え、最適な環境ですぐにパソコンが使えるような営業を行っています。

カラオケでは常に高得点。『水戸黄門』では右に出るものなし！最近では、今井美樹など女性ヴォーカルがお気に入りです。

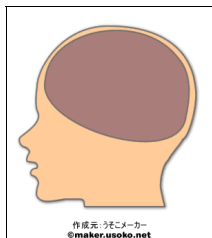
お知らせ 田中電気のカタログが完成しました



9月、田中電気のカタログ（初版）が完成しました。監視カメラや無線機器、防犯・防災などセキュリティ関連からパソコン、シュレッダー等のOA機器など、当社の取扱商品を101ページに渡って掲載。初版となる今回はオレンジの表紙。いつでもお手元に置いていただけたら幸いです。ご希望の方にはすぐにお届けいたします。
カタログ専用フリーダイヤルも開設
0120-150-712

『危機管理産業展』に出展します。10/17(水)～10/19(金) 10:00～17:00 東京ビッグサイトにて。お電話いただければ当日券2,000円が無料に！03-3253-2812：新島

おもしろ情報 もうやりましたか？
脳の中が分かっちゃう!? 「脳内メーカー」
<http://maker.usoko.net/nounai/>



上記のアドレスにアクセスして、名前を入力するだけで脳内図が現われます。「食」「遊」「金」などが様々配置されます（笑）結構当たるかも？！
前世の脳内や相性診断なども出来ます。面白いのでオススメです。

携帯電話 職域販売情報 a u携帯電話の出張販売

今回は9/13,14の2日間、北区王子にある国内最大の出版販売会社、日本出版販売株式会社様にて、a uの出張販売を行いました。店頭価格よりもお得なお値段での販売となります。ご要望があればいつでも伺います。よろしくお願いいたします。



社員数600名の社員食堂にて販売しました。写真はa uショップ北井次長

江戸の歴史

『六義園』

シリーズ No. 10



東京都文京区本駒込六丁目にある都立庭園である。ろくぎえんは誤読ですのでご注意ください。徳川5代将軍・徳川綱吉の御用人・柳沢吉保の下屋敷に、和歌に長けた吉保自らが和歌の世界を庭園で表現しようと設計、開園させたものである。平坦だった当地に丘や池を掘り完成させ、現在

に至ってもそれが見事に表現されている。芝生などの整備も行き届いており、都内を代業する日本庭園として、観光客も多い。

六義園の名の由来は、中国の「詩経」に分類されている詩の分類法を和歌に適用させた紀由貫之の「古今和歌集」の序文にかかっている「六義」（むくさ）に因む。当初は六義園と書いて「むくさのその」とも呼ばれていた。柳沢吉保は、この「古今和歌集」に出てくる和歌を庭園で再現しようとしたものであった。当時から小石川後楽園と二大庭園と称されていたが、代々や渚沢の別荘として使用される程度で徐々に荒廃していたが、明治期に岩崎弥太郎（三菱の創業者）が購入、1938年に東京市に寄贈され、一般にも公開されるようになった。

特にツツジの花は有名で、「駒込」といえばツツジの花の街というほどで、JR駒込駅のホームの両側はツツジで有名です。JR・営団地下鉄南北線「駒込」駅徒歩7分

編集後記：だんだん日が短くなってきましたね。夏が大好きな私としては少し淋しい気持ちがある今日この頃です。私も脳内メーカーやってみました。全体的に「愛」の一文字が。なんだか嬉しい気持ちになりましたが、苗字と名前の間にスペースを入れると全体的に「嘘」。そこに1文字ずつ「眠」「悩」「謎」「食」がちりばめられ。どちらがほんと！？（笑）